



2025年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年7月24日

上場会社名 株式会社シーユーシー 上場取引所 東
コード番号 9158 URL <https://www.cuc-jpn.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 濱口 慶太
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 橋本 淳 TEL 03 (5005) 0808
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	10,597	38.3	1,341	60.9	1,586	100.0	926	95.5	966	100.5	1,094	80.1
2024年3月期第1四半期	7,663	△24.4	834	△40.6	793	△42.5	474	△47.8	482	△47.3	607	△49.4

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	32.94	32.94
2024年3月期第1四半期	21.25	21.22

(注) 当社は、2023年4月13日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「基本的1株当たり四半期利益」及び「希薄化後1株当たり四半期利益」を算定しています。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	70,846	29,120	28,486	40.2
2024年3月期	62,836	28,005	27,316	43.5

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2025年3月期	-	-	-	-	-
2025年3月期（予想）	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,900	29.9	4,000	7.0	3,600	△13.0	2,300	△11.8	2,200	△15.2	75.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	29,990,400株	2024年3月期	29,990,400株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	675,048株	2024年3月期	675,048株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	29,315,352株	2024年3月期1Q	22,658,696株

(注) 当社は、2023年4月13日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しています。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通しの等の将来に関する事項は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11
(セグメント情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループのミッション（使命）は「医療という希望を創る。」です。このミッションに基づき、当社グループは、患者に向けては「患者視点の医療をひとりでも多くの方へ提供できる環境を創る。」、医療機関に向けては「地域に求められ、働きがいのある職場環境を創る。」、そして社会に向けては「医療課題の解決によって健全で持続可能な社会を創る。」ことを目指して様々なサービスを展開しています。

医療機関セグメントでは、国内においては病院、訪問診療クリニック、透析クリニック、外来クリニック等を運営する医療機関に対して経営支援サービス（経営戦略策定・経営管理支援、マーケティング支援、IT・経理・総務等支援、人事・採用機能支援等）に加えて、M&A・PMI支援、新規クリニック開設支援、病床転換支援等のプロジェクト受注）を提供し、海外においては足病及び下肢静脈疾患クリニックの運営等を行っています。

ホスピスセグメントでは、ホスピス型住宅の入居者に提供するサービスの質を最重要視した上で、既存のホスピス型住宅の入居者増加に加え、看取り機能が脆弱な地域を中心にホスピス型住宅の新規展開を加速し、より多くの医療依存度の高い（がん末期、神経難病等を患う）入居者向けに訪問看護及び訪問介護を提供しています。

居宅訪問看護セグメントでは、利用者に提供するサービスの質を最重要視した上で、既存の訪問看護ステーションの利用者拡大に加え、新規エリアへの訪問看護ステーションの新規開設を行い、居宅の利用者向けに訪問看護を提供しています。

当第1四半期連結累計期間の業績は、以下の表のとおりです。なお、当第1四半期連結累計期間より、従来医療機関セグメントに含まれていたホスピスセグメントに対する不動産の賃貸及び保守管理サービスについて、ホスピス型住宅の新規展開を加速している状況を踏まえ、ホスピスセグメントに移管しています。前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しています。

なお、EBITDAの計算式は次のとおりです。

EBITDA＝営業利益＋減価償却費及び償却費±その他の収益・費用

(当第1四半期連結累計期間の業績)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	比較増減	
			増減額	増減率
売上収益	7,663	10,597	+2,934	+38.3%
営業利益	834	1,341	+508	+60.9%
税引前四半期利益	793	1,586	+793	+100.0%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	482	966	+484	+100.5%
EBITDA	1,239	1,921	+682	+55.0%

(セグメントの業績)

(単位：百万円)

		前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	比較増減	
		(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)		
医療機関	セグメント売上 収益	2,683	4,403	+1,719	+64.1%
	セグメント利益	1,067	1,121	+54	+5.0%
	EBITDA	1,211	1,361	+150	+12.4%
ホスピス	セグメント売上 収益	2,220	3,268	+1,049	+47.2%
	セグメント利益 又は損失(△)	△124	301	+425	-
	EBITDA	19	517	+498	-
居宅訪問看護	セグメント売上 収益	2,773	2,947	+175	+6.3%
	セグメント利益	175	143	△32	△18.3%
	EBITDA	293	264	△29	△9.8%
その他	セグメント売上 収益	49	52	+4	+7.8%
	セグメント利益	3	4	+1	+36.3%
	EBITDA	3	5	+2	+55.9%
調整額	セグメント売上 収益	△61	△74	△12	-
	セグメント利益	△288	△227	+61	-
合計	セグメント売上 収益	7,663	10,597	+2,934	+38.3%
	セグメント利益	834	1,341	+508	+60.9%
	EBITDA	1,239	1,921	+682	+55.0%

① 医療機関セグメント

支援先医療機関の増加及びM&A支援報酬の増加等により国内の売上収益が増加したことに加え、2024年1月における米国足病事業の買収により海外の売上収益が増加したため、当第1四半期連結累計期間における当セグメントの売上収益は4,403百万円（前年同期比64.1%増）となりました。

セグメント利益及びEBITDAについては、M&A支援報酬の増加等により国内における利益が増加したため、セグメント利益は1,121百万円（前年同期比5.0%増）及びEBITDAは1,361百万円（前年同期比12.4%増）となりました。

② ホスピスセグメント

前連結会計年度以前に開設した定員50名以上の施設の稼働率が上昇したこと等により、当第1四半期連結累計期間における売上収益は3,268百万円（前年同期比47.2%増）、セグメント利益は301百万円（前第1四半期連結累計期間のセグメント損失は124百万円）及びEBITDAは517百万円（前第1四半期連結累計期間のEBITDAは19百万円）となりました。

③ 居宅訪問看護セグメント

当セグメントにおける利用者数と利用者当たりケア時間の増加に伴い、当第1四半期連結累計期間ののべ総ケア時間（注）は295千時間（前年同期比35千時間増）となり、当セグメントの売上収益は2,947百万円（前年同期比6.3%増）となりました。

セグメント利益及びEBITDAについては、看護師及びセラピストの稼働率向上により居宅訪問看護サービスに係る利益が増加した一方、在宅治療及び健康観察支援サービスに係る利益の減少により、セグメント利益は143百万円

(前年同期比18.3%減)及びEBITDAは264百万円(前年同期比9.8%減)となりました。

(注) 当セグメントの看護師及びセラピストが利用者に居宅訪問看護サービスを提供した時間の合計。セラピストは理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の総称。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上収益は10,597百万円(前年同期比38.3%増)、営業利益は1,341百万円(前年同期比60.9%増)、EBITDAは1,921百万円(前年同期比55.0%増)となりました。

また、2024年5月15日に、当社が完全子会社であるCUC America Inc.へ追加出資を行い、当該出資金によりCUC America Inc.が当社に借入金全額を返済したことにより、為替差益が362百万円発生しました。その結果、税引前四半期利益は1,586百万円(前年同期比100.0%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は966百万円(前年同期比100.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び資本の状況)

資産合計は、前連結会計年度末比8,010百万円増の70,846百万円となりました。流動資産については、前連結会計年度末比6,183百万円増の23,834百万円となりました。これは主に2024年1月に拠出した米国足病事業の買収資金の復元を目的として長期借入金の借り入れを行ったことにより、現金及び現金同等物が5,397百万円増加したことによるものです。非流動資産については、前連結会計年度末比1,827百万円増の47,012百万円となりました。これは主にホスピス型住宅の増加に伴い有形固定資産が799百万円増加、為替変動及び米国における小型買収によりのれんが710百万円増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末比6,896百万円増の41,727百万円となりました。これは主に、2024年1月に拠出した米国足病事業の買収資金の復元を目的として長期借入金の借り入れ7,000百万円を行ったことによるものです。

資本合計は、前連結会計年度末比1,115百万円増の29,120百万円となりました。これは主に親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上により利益剰余金が966百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想については、2024年4月24日に「2024年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)」で公表した内容から変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	8,256	13,652
営業債権及びその他の債権	8,758	9,446
棚卸資産	72	84
その他の金融資産	78	111
その他の流動資産	488	541
流動資産合計	17,651	23,834
非流動資産		
有形固定資産	12,028	12,827
使用権資産	7,669	7,934
のれん	13,642	14,352
無形資産	4,420	4,581
投資不動産	4,356	4,422
繰延税金資産	380	404
その他の金融資産	2,644	2,442
その他の非流動資産	44	49
非流動資産合計	45,185	47,012
資産合計	62,836	70,846

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	2,479	2,873
借入金	2,000	2,700
リース負債	1,159	1,172
預り金	508	424
未払法人所得税	960	604
契約負債	4	13
その他の流動負債	1,281	1,261
流動負債合計	8,391	9,046
非流動負債		
借入金	16,434	22,198
リース負債	7,126	7,430
退職給付に係る負債	233	241
繰延税金負債	1,453	1,520
その他の金融負債	677	761
その他の非流動負債	518	531
非流動負債合計	26,440	32,681
負債合計	34,831	41,727
資本		
資本金	7,669	7,669
資本剰余金	7,761	7,761
利益剰余金	10,307	11,273
その他の資本の構成要素	1,578	1,783
親会社の所有者に帰属する持分合計	27,316	28,486
非支配持分	689	633
資本合計	28,005	29,120
負債及び資本合計	62,836	70,846

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上収益	7,663	10,597
売上原価	3,997	5,529
売上総利益	3,666	5,068
販売費及び一般管理費	2,816	3,739
その他の収益	11	16
その他の費用	28	3
営業利益	834	1,341
金融収益	8	365
金融費用	49	121
税引前四半期利益	793	1,586
法人所得税費用	319	660
四半期利益	474	926
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	482	966
非支配持分	△8	△40
四半期利益	474	926
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	21.25	32.94
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	21.22	32.94

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期利益	474	926
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
公正価値で測定する金融資産の公正価値の純変動	△75	△208
純損益に振り替えられることのない項目合計	△75	△208
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	209	376
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	209	376
税引後その他の包括利益	134	168
四半期包括利益	607	1,094
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	566	1,149
非支配持分	41	△55
四半期包括利益	607	1,094

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動 体の換算差額	新株予約権
2023年4月1日残高	1,063	1,258	7,715	479	34
四半期利益	-	-	482	-	-
その他の包括利益	-	-	-	160	-
四半期包括利益合計	-	-	482	160	-
新株の発行	5,745	5,647	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	-	-	-	4
所有者との取引額合計	5,745	5,647	-	-	4
2023年6月30日残高	6,808	6,906	8,196	639	38

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本の構成要素		合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する金融資 産	合計			
2023年4月1日残高	1,155	1,669	11,704	216	11,920
四半期利益	-	-	482	△8	474
その他の包括利益	△75	84	84	49	134
四半期包括利益合計	△75	84	566	41	607
新株の発行	-	-	11,392	-	11,392
株式に基づく報酬取引	-	4	4	-	4
所有者との取引額合計	-	4	11,396	-	11,396
2023年6月30日残高	1,080	1,757	23,666	257	23,923

当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動 体の換算差額	新株予約権
2024年4月1日残高	7,669	7,761	10,307	589	80
四半期利益	-	-	966	-	-
その他の包括利益	-	-	-	392	-
四半期包括利益合計	-	-	966	392	-
新株の発行	-	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	-	-	-	21
所有者との取引額合計	-	-	-	-	21
2024年6月30日残高	7,669	7,761	11,273	981	101

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本の構成要素			非支配持分	資本合計
	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する金融資 産	合計	合計		
2024年4月1日残高	909	1,578	27,316	689	28,005
四半期利益	-	-	966	△40	926
その他の包括利益	△208	184	184	△16	168
四半期包括利益合計	△208	184	1,149	△55	1,094
新株の発行	-	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	21	21	-	21
所有者との取引額合計	-	21	21	-	21
2024年6月30日残高	701	1,783	28,486	633	29,120

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費及び償却費（無形資産に係る償却費を含む。）は次のとおりです。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費及び償却費	389	592

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、「医療機関」、「ホスピス」及び「居宅訪問看護」の3つを報告セグメントとしています。

「医療機関」は、経営戦略支援、経営管理支援、人事労務支援等を主な支援メニューとした医療機関に対する各種運営サポート、足病及び下肢静脈疾患クリニック等の運営を行っています。「ホスピス」は、ホスピス型住宅の入居者に訪問看護及び訪問介護サービスを提供、「居宅訪問看護」は、居宅の利用者に訪問看護サービスを提供しています。

(2) 報告セグメントに関する情報

当社グループの報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、及びその他の項目は以下のとおりです。

なお、報告セグメント間の売上収益は、市場実勢価格に基づいています。

前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	要約四半 期連結財 務諸表
	医療機関	ホスピス	居宅訪問 看護	計				
売上収益								
外部収益	2,622	2,220	2,773	7,614	49	7,663	-	7,663
セグメント間収益	61	-	-	61	-	61	△61	-
合計	2,683	2,220	2,773	7,676	49	7,724	△61	7,663
セグメント利益又は損失 (△) (注) 3	1,067	△124	175	1,119	3	1,121	△288	834
金融収益	-	-	-	-	-	-	-	8
金融費用	-	-	-	-	-	-	-	49
税引前四半期利益	-	-	-	-	-	-	-	793
四半期利益	-	-	-	-	-	-	-	474
その他の項目								
減価償却費及び償却費	124	147	116	387	2	389	-	389

- (注) 1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局サービス、眼科材料及び眼鏡用品の販売サービス等を含んでいます。
2. 調整額は以下のとおりです。
セグメント利益の調整額△288百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等です。
3. セグメント利益は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	要約四半 期連結財 務諸表
	医療機関	ホスピス	居宅訪問 看護	計				
売上収益								
外部収益	4,329	3,268	2,947	10,545	52	10,597	-	10,597
セグメント間収益	74	-	-	74	-	74	△74	-
合計	4,403	3,268	2,947	10,618	52	10,671	△74	10,597
セグメント利益又は損失 (△) (注) 3	1,121	301	143	1,565	4	1,569	△227	1,341
金融収益	-	-	-	-	-	-	-	365
金融費用	-	-	-	-	-	-	-	121
税引前四半期利益	-	-	-	-	-	-	-	1,586
四半期利益	-	-	-	-	-	-	-	926
その他の項目								
減価償却費及び償却費	245	223	123	590	2	592	-	592

(注) 1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局サービス、眼科材料及び眼鏡用品の販売サービス等を含んでいます。

2. 調整額は以下のとおりです。

セグメント利益の調整額△227百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等です。

3. セグメント利益は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

(3) 報告セグメントの変更に関する情報

当第1四半期連結累計期間より、従来医療機関セグメントに含まれていたホスピスセグメントに対する不動産の賃貸及び保守管理サービスについて、ホスピス型住宅の新規展開を加速している状況を踏まえ、ホスピスセグメントに移管しています。

また、前連結会計年度に、米国において足病及び静脈疾患クリニックの運営を行うCUC Podiatry Holdingsの持分の79.35%を取得し、連結子会社としたことに伴い、当社グループ全体の事業内容を適切に表示するため、前連結会計年度末より報告セグメントの名称を従来の「医療機関支援」から、「医療機関」へ変更しています。この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しています。